**「薬害を学ぼう」用ワークシート【例】**

※このワークシート【例】は、立命館宇治中学校が作成したワークシートを基に、

厚生労働省が改編したものです。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 薬害を学ぼう | 組 | 名前 |  |

◇ 副作用と薬害とはどこがちがうのか、薬害の歴史を調べながら考えてみよう。

◇ 薬害の歴史を学ぶともに、なぜ薬害が発生したのか考えてみよう。

◇ どうすれば薬害をなくすることができるのか。それぞれの立場で考えてみよう。

**１　１～２ページの年表を見ながら、表中に当てはまる薬害を書き入れてみよう。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 薬害の起こった年 | 薬害の名前 | 薬害の起こった年 | 薬害の名前 |
| 1948（昭和23）年  ～1949（昭和24）年 |  | 1973年（昭和48）年頃 | 解熱剤による四頭筋短縮症 |
| 1953（昭和28）年頃  ～1970（昭和45）年頃 | キノホルム製剤によるスモンの発生 | ～1988（昭和63）年頃 |  |
| 1958（昭和33）年頃  ～1962（昭和37）頃 |  | 1989（平成元）年  ～1993（平成5）年 |  |
| 1959（昭和34）年頃  ～1975（昭和50）年頃 |  | ～1997（平成9）年頃 |  |
| 1970（昭和45）年代頃～ | 陣痛促進剤による被害 |  | 血液製剤によるＣ型  肝炎ウイルス感染 |

**２　次の作業をしてみましょう。**

1. １～２ページの年表中の薬害について解説した文章を読み、共通すると思われる内容にアンダーラインを引いてみよう。
2. （１）のアンダーラインを読みながら、薬害発生について、どのような共通点があるかを考え、文章にまとめてみよう。

**３　３ページのスモン被害者高町さんの証言と５ページの「キノホルム製剤によるスモンの発生」を読み、薬害がなぜ発生したかについて、まとめてみよう。**

**４　３ページのサリドマイド被害者増山さんの証言と６ページの「サリドマイド剤による胎児の障害」を読み、薬害がなぜ発生したのかについて、まとめてみよう。**

**５　下記の（１）～（４）は、それぞれ社会の中でどんな役割を果たしているでしょうか。５ページの「関係者には、それぞれどのような役割があるのだろう？」の図と**

**６ページの「もっと詳しい役割を見てみよう！」を参考にして、まとめてみよう。**

（１）国／ＰＭＤＡ（医薬品医療機器総合機構）、（２）製薬会社、

（３）国民（消費者）、（４）医療従事者（医療機関）／薬局

（１）国／ＰＭＤＡ（医薬品医療機器総合機構）

（２）製薬会社

（３）国民（消費者）

（４）医療従事者（医療機関）／薬局

**６　下記の（１）～（４）は、それぞれの立場から、どのようにしたら薬害の発生を防ぐことができるのか、５ページ、６ページを見て考えてみよう。**

（１）国／ＰＭＤＡ（医薬品医療機器総合機構）、（２）製薬会社、

（３）国民（消費者）、（４）医療従事者（医療機関）／薬局

（１）国／ＰＭＤＡ（医薬品医療機器総合機構）

（２）製薬会社

（３）国民（消費者）

（４）医療従事者（医療機関）／薬局

**７　薬害が起こらない社会にするためには、社会をどのようなしくみに変えねばならないのでしょうか。考えてみよう。**